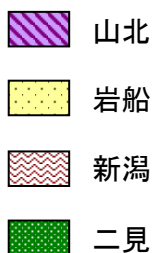
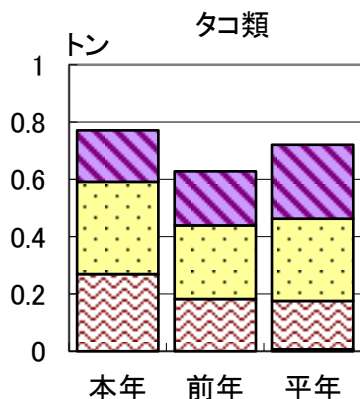
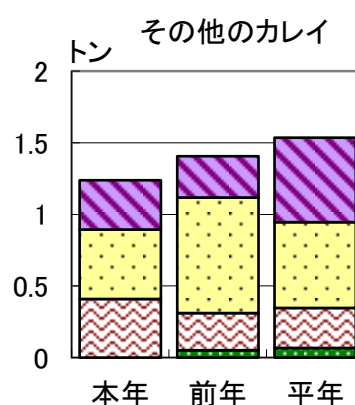
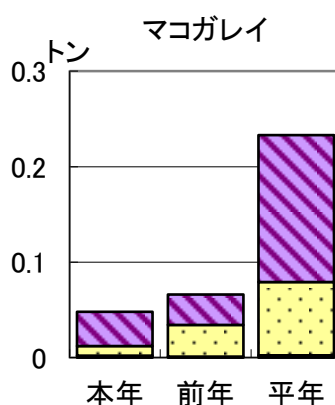
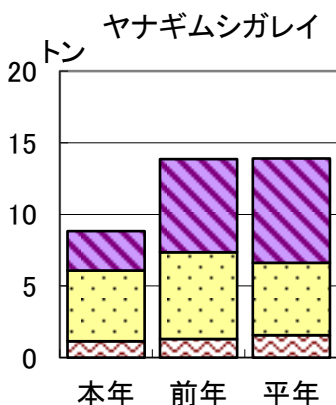
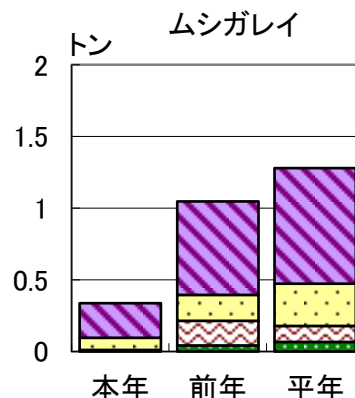
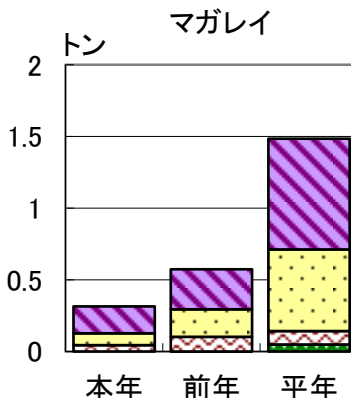
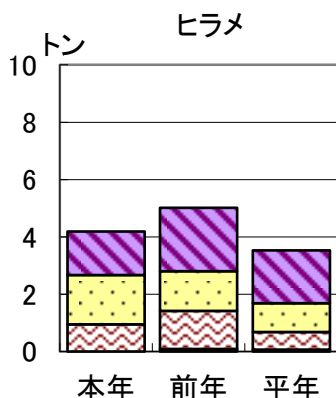


◎板びき網 新潟県内主要地区の水揚量（平成31年1月分）

単位：トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北		1.51	0.19	0.24	2.75	0.04	0.35	0.18
岩船		1.73	0.08	0.09	4.93	0.01	0.49	0.32
新潟		0.95	0.05	0.01	1.15	0.00	0.41	0.27
二見		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計		4.19	0.32	0.34	8.83	0.05	1.25	0.77
前年		5.01	0.57	1.05	13.87	0.07	1.41	0.63
5年平均		3.53	1.48	1.28	13.91	0.23	1.54	0.72



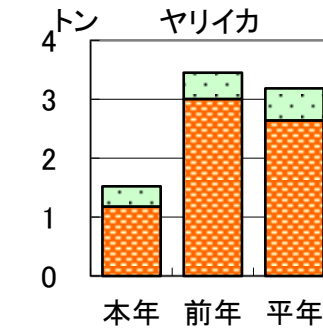
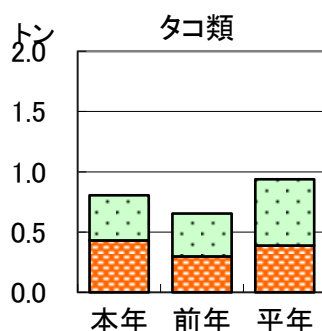
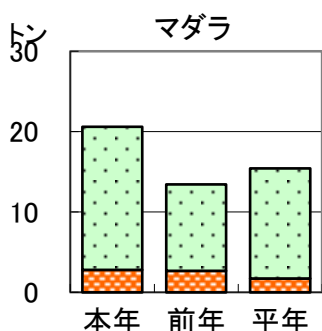
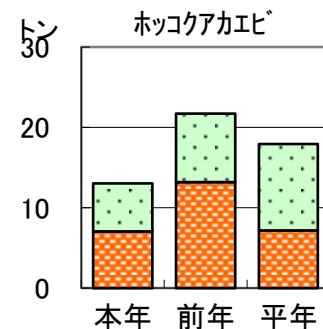
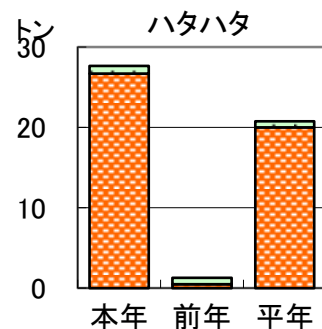
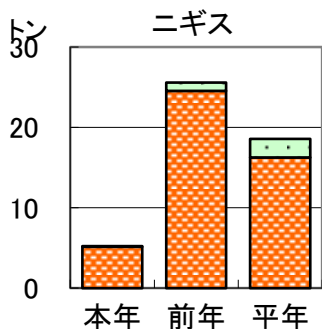
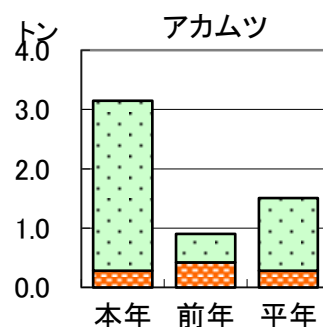
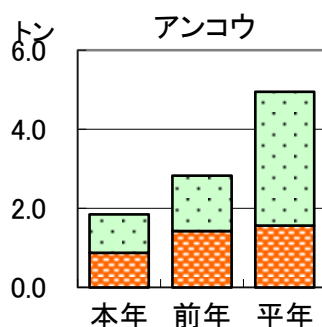
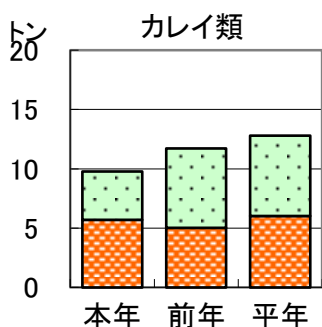
・1月の主要4地区での水揚量は29トンで、前年比75%、平
年比(5年平均)68%、金額は前年比69%、平年比67%でし
た。
・延べ出漁隻数は、時化が多く、前年比、平年比ともに
63%で、二見では出漁がありませんでした。
・ヒラメは、前年比84%、平年比118%で、漁獲サイズは全
長40~50cmが主体でした。
・マガレイは、前年比55%、平年比21%で、漁獲サイズは
体長16~20cmが主体でした。
・ヤナギムシガレイは、前年比64%、平年比63%で、漁獲
サイズは体長16~19cmが主体でした。
・タコ類は、前年比123%、平年比107%でした。

◎底びき網等 新潟県内主要地区の水揚量（平成31年1月分）

単位:トン

地区	魚種	カレイ類	アンコウ	アカムツ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ*	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北	北	2.31	0.25	0.12	0.00	0.76	0.43	10.24	0.18	0.31
岩船	船	0.52	0.69	0.88	0.02	0.18	0.20	5.91	0.11	0.01
新潟	新潟	1.25	0.03	1.86	0.05	0.05	5.35	1.64	0.08	0.02
出雲	出雲	1.51	0.22	0.17	0.34	0.01	0.16	1.98	0.16	0.28
名立	立	0.11	0.01	0.00	0.00	0.13	1.18	0.07	0.03	0.00
筒石	石	1.32	0.34	0.07	4.42	0.02	0.28	0.53	0.11	0.40
能生	生	2.69	0.30	0.04	0.38	26.51	2.45	0.19	0.12	0.50
糸魚	川	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.02	0.01	0.00
	計	9.77	1.84	3.14	5.21	27.66	13.05	20.58	0.80	1.52
	前年	11.70	2.83	0.90	25.58	1.28	21.71	13.41	0.65	3.45
	5年平均	12.80	4.94	1.50	18.55	20.74	17.93	15.43	0.94	3.18

■ 山北～新潟 ■ 出雲崎～糸魚川



- ・1月の主要8地区での水揚量は121トンで前年比95%、平年比82%、金額は前年比82%、平年比75%でした。
- ・延べ出漁隻数は、前年比87%、平年比80%でした。
- ・アカムツは前年比349%、平年比209%でした。
- ・ニギスは、前年比20%、平年比28%でした。
- ・ハタハタは、前年比2164%、平年比133%でした。
- ・ホッコクアカエビは、前年比60%、平年比73%でした。
- ・マダラは、前年比154%、平年比133%でした。
- ・その他の魚種(全漁法)の平年比は、マダイ91%、スズキ類105%、ズワイガニ(雄)52%、ズワイガニ(雌)70%でした。

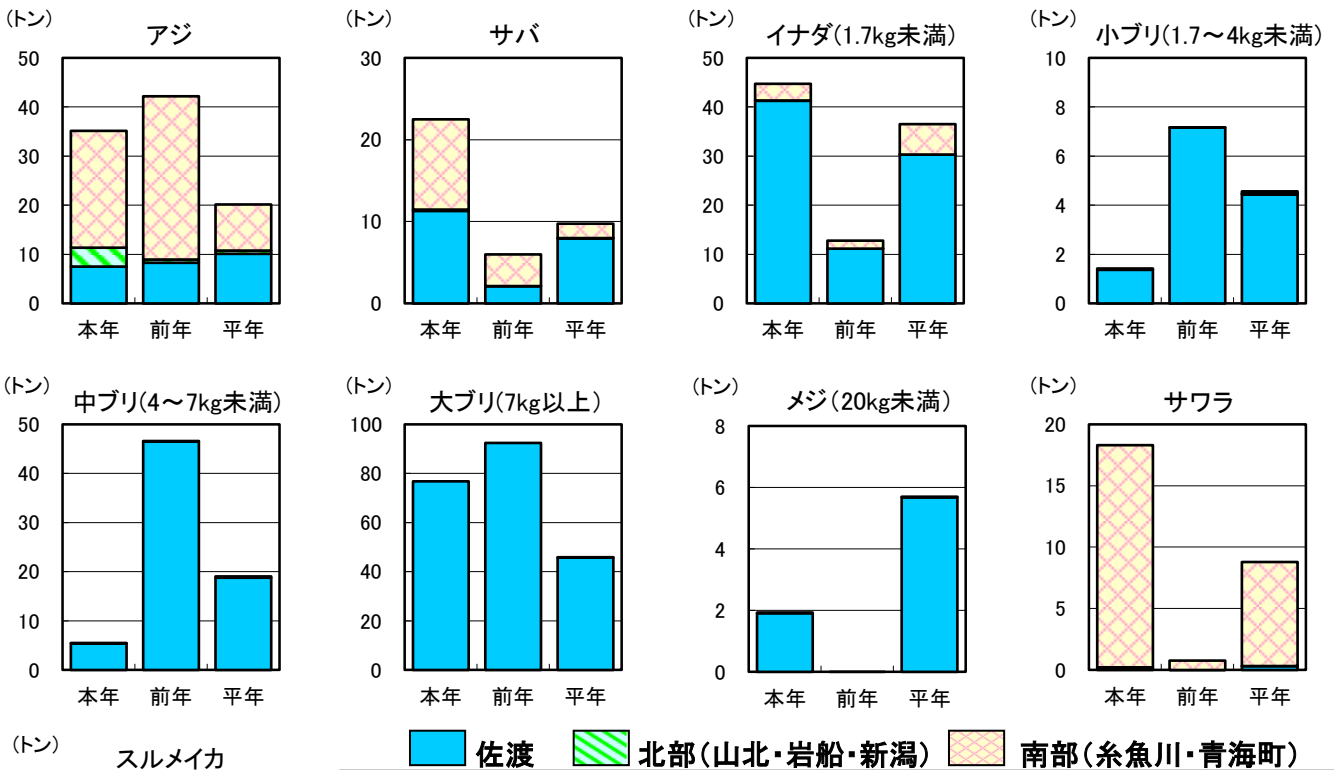
◎定置網

新潟県内主要定置網の水揚量(平成31年1月分)

単位:トン

魚種 地区	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジ	マグロ
両津湾	7.5	11.3	0.0	41.3	1.4	5.4	76.7	1.9	0.6
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岩船	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
新潟	3.9	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
糸魚川	20.0	4.4	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
青海町	3.7	6.6	0.2	1.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
計	35.1	22.5	0.2	44.7	1.4	5.5	76.7	1.9	0.6
前年	42.1	6.0	1.4	12.8	7.2	46.5	92.4	0.0	0.1
5年平均	20.1	9.7	0.3	36.5	4.6	19.0	45.9	5.7	0.7

魚種 地区	サワラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.2	0.0	0.0	37.9	1.6	0.8	0.0	28.3	214.9
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岩船	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
新潟	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	4.4
糸魚川	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	29.8
青海町	15.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	6.1	33.9
計	18.3	0.0	0.0	38.0	1.8	0.9	0.2	35.3	283.0
前年	0.8	0.0	0.0	76.1	0.6	0.6	0.2	27.5	314.3
5年平均	8.8	0.0	0.0	126.8	0.8	0.5	0.6	52.6	332.6



・1月の水揚量は283トンで、前年比90%、平年比(5年平均)85%でした。
 ・アジは、前年比83%、平年比175%でした。
 ・サバは、前年比375%、平年比232%でした。
 ・イワシは、前年比14%、平年比67%でした。
 ・ブリの各銘柄の平年比は、イナダ122%、小ブリ30%、中ブリ28%、大ブリ167%で、7kg以上の大ブリは8~9kg台を主体に佐渡で平年を上回る水揚げがありました。
 ※当所ホームページ「ブリ情報」に両津湾主要定置網の水揚状況を詳しく掲載しています。
 (<http://www.pref.niigata.lg.jp/suikai/buri.html>)
 ・マグロは、20kg未満のメジ銘柄は平年比33%、20kg以上のマグロ銘柄は平年比86%でした。
 ・サワラは、前年比2,288%、平年比208%で、糸魚川・青海町地区の「さごし(1kg未満)」が主体でした。
 ・スルメイカは、前年比50%、平年比30%でした。

◎まき網

(平成31年1月分)

単位:トン

	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新 潟	0	0	0	0	0	0	0
柏 崎	0	0	0	0	0	0	0
寺 泊	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0
前 年	0	0	0	9	14	0	24
5 年 平 均	24	264	0	148	43	0	480

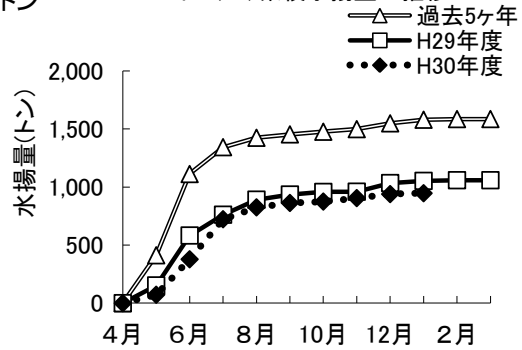
・1月の水揚げは、ありませんでした。

◎いか釣 県内主要地区の水揚量(平成31年1月) 単位:トン

地 区	隻数	水揚量
山 北	0	0
岩 船	0	0
新 潟	0	0
両 津	28	7
計	28	7
前 年	35	19
5 年 平 均	48	31

隻数: 操業した延べ隻数

スルメイカ(生)累積水揚量の推移



- ・1月の隻数は28隻で、前年、平年を下回りました。
- ・水揚量は7トンで、前年比37%、平年比23%でした。
- ・4～1月の累積水揚量は946トンで、前年比90%、平年比60%でした。

◎大型クラゲ情報

1～2月の発見情報は、今のところありません。

大型クラゲの詳細情報は、下記のホームページに掲載されています。

<http://www.jafic.or.jp/kurage/>

◎近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月(旬)比

石川県(1月下旬)

定置網: カタクチイワシ262.8t(1,173%)、ウルメイワシ72.8t(1,103%)、ブリ62.4t(123%)

まき網: サバ93.4t(-%)、マアジ1.5t(-%)、スルメイカ0.1t(-%)

底びき網・ごち網: アカガレイ39.8t(166%)、アマエビ27.5t(69%)、マダラ19.8t(248%)

刺網・釣り・その他: ベニズワイガニ35.0t(100%)、マダラ21.8t(62%)、アマエビ13.1t(177%)

富山県(1月)

定置網: サバ364.6t(344%)、カタクチイワシ314.2t(8,707%)、沿岸スルメイカ268.8t(36%)

漁船漁業: ベニズワイ36.3t(77%)、ホッコクアカエビ11.7t(112%)、マトウダイ9.0t(143%)

山形県(1月)

底びき網: マダラ54.7t(81%)、タイ類20.4t(126%)、ハタハタ12.9t(197%)

はえなわ: マダラ2.8t(817%)、いか一本釣り: スルメイカ12.4t(57%)

船凍いか釣: スルメイカ81.5t(65%)

採貝藻: サザエ1.7t(244%)、アワビ0.4t(81%)、ナマコ0.3t(80%)